

Seiun

Vol.15



CONTENTS

- 輝く人 *Interview*
02. NPO法人「チャイルド・ケモ・ハウス」事務局長
田村 亜紀子
- 輝く人 4人からのメッセージ
04.
-
- Club Activity
06.
-
- 恩師から
07.
-
- 同窓会報告
08. なつかしいあの人に会いに行こう
-
- 泉ヶ丘校便り
10.
-
- 同窓会事務局より
11.



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会会報

撮影：稻見 伸介（普通科7期）

Interview

輝く人

ケモつてなうに？

化学療法である抗がん剤治療のこと。

つまり……ガン(悪い細胞)を退治する治療のことだよ。

NPO法人「チャイルド・ケモ・ハウス」事務局長

田村 亜紀子(旧姓:谷)さん(国際科6期生)



◆印象に残る泉ヶ丘校の思い出は……

「一番印象に残っているのが六甲でのカナディアニアカデミーとの合宿ですね。英語しかしゃべれない合宿ですよね……」

1グループに1名のカナディアンの生徒が付いて、早口言葉なんかを教えてもらったり……中学校は田舎の小さな学校に通っていたので、確かに高校1年生の時の行事だったと思うのですが、とても刺激的な体験でしたね。それから夜はキヤン・ブライヤーをして踊ったことを覚えています。あの経験から、英語への興味やホーミステイへの好奇心が一気にありました。

◆印象に残っている先生は……

そうですね。担任の先生じゃなかったのですが、英語の岩崎先生ですね。怖い先生でしたね！1年の時は本当に成績が悪くて、なんでもみんなこんなにできるの？！って思っていました。岩崎先生には散々怒られて、すぐ怖かったのですが、先生は表裏がなくて、がんばったら認めてくれた記憶があります。

英語の社説とかありましたよね？

え～懐かしい。怒られながらもそれで英語の実力がつきましてね。本当に感謝していますし、今でも大好きですね。

大学受験の時に先生に合格したことを伝えに行くと、「なんでお前が、受かるんや～。」って言われたことが頭に鮮明に残っています(笑)

◆“多文化共生センター”を立ち上げたことについてお聞きかせいただけたら……

実際に立ち上げたのは私ではないのですが、少し多文化共生センターについてご説明しますね。現在の多文化共生センターの前身は、「外国人地震情報センター」というものでした。淡

路・神戸大地震の時、義援金のもらい方である

とか、避難所であるとか、必要な情報が外国人に行き渡つてなかつたので、ホットラインを作り、チラシを配つて行つた緊急の一時的な団体として発足したのがきっかけでした。その途中で私は活動のことを知りました。地震から半年たった頃から、地震の緊急情報の必要がなくなってきた、ホットラインにかかる内容は地震とは直接関係のない子どもの教育のことや日常生活の問い合わせが多くなり、外国人をサポートするためNPO法人「多文化共生センター」が新しく設立されました。私は医療・保健プロジェクトの「一デイネーター」として、関西で暮らす外国人の方々が言葉や制度の壁によつて充分な医療を受けられない状況をできるだけその壁を薄くしようと活動してきました。

5年ぐらいですね。とてもやりがいのある活動でした。

◆現在、別のNPO法人である「チャイルド・ケモ・ハウス」の事務局長をされていますが、きっかけとなつた理由をお聞かせ下さい。

「多文化共生センター」に区切りをつけたのは、自分に子供(ゆうと君)ができたからなんです。出産をきっかけに、以前から気になっていた子供病院や小児科の現状に目をむけるようになりました。そしてゆうとが2歳ぐらいになつた時に何かボランティアに参加しようかと思つた矢先にゆうとが小児ガンになり、「支援者」で関わるうとしていたのが突然当事者となりました。実際、自分の子供が「小児ガン」と言われてもと全く信じられなくて、そんなはずはない、検査の間違いだとしか思えなかつたので

離れてはいるんです。兄弟のいる方は、

小さい頃の思い出つて意外と些細な日常だつたりしませんか？今日みたいな夏の暑い日に冷たい牛乳を“おいしい～”と飲んだことを鮮明に覚えていたり……温度調節されて、空氣清淨機がボ～と回つている暗い病室では、暑さを感じませんし、喉の渴きもわかりません。そんな体験すら奪われてしまします。普通の子供たちと同じことをつでも多く体験させてあげたいですね。特別なことは何もないません。

チャイルド・ケモ・ハウスの事務局長としては、「小児ガン専門施設を設立すること」です。現在の日本では、子供病院はあります、が、小児ガンの専門施設はありません。抗がん剤治療によるつらさが始まつた。(入院している子供に菌を持つて帰らないように……)すらとした細い体からは、想像できないほどの母としての強さと優しさを感じました。大変な時に始終笑顔でお話し下さいました田村さんに心より感謝いたします。

◆今後の夢や希望をお聞かせいただけたら……

母としては、やはりゆうとが70歳まで元気に過ごせること……今、治療中で番つらい時期なので、特に思うことなのですが、当たり前のことが当たり前にできるようになります。

小学校に通い、家に帰つてきて、「勉強いやなあ～」と頭をかきながら宿題をして、友達と一緒に遊ぶなど、そんな当たり前の、普通の生活を望みます。

面でも配慮した施設を創ろうと思います。我々は、医療者、家族、また小児ガンとは関係のない方が遠慮することなく、率直な意見を議論し、世界一風通しの良い組織を目指しています。それが、小児ガンの患児と家族が過ごしやすい環境を提供できる土台となると考えています。

◆“多文化共生センター”を立ち上げたことについてお聞きかせいただけたら……

母としては、やはりゆうとが70歳まで元気に過ごせること……今、治療中で番つらい時期なので、特に思うことなのですが、当たり前のことが当たり前にできるようになります。

小さい頃の思い出つて意外と些細な日常だつたりしませんか？今日みたいな夏の暑い日に冷たい牛乳を“おいしい～”と飲んだことを鮮明に覚えていたり……温度調節されて、空氣清淨機がボ～と回つている暗い病室では、暑さを感じませんし、喉の渴きもわかりません。そんな体験すら奪われてしまします。普通の子供たちと同じことをつでも多く体験させてあげたいですね。特別なことは何もないません。

チャイルド・ケモ・ハウスの事務局長としては、「小児ガン専門施設を設立すること」です。現在の日本では、子供病院はあります、が、小児ガンの専門施設はありません。抗がん剤治療によるつらさが始まつた。(入院している子供に菌を持つて帰らないように……)すらとした細い体からは、想像できないほどの母としての強さと優しさを感じました。大変な時に始終笑顔でお話し下さいました田村さんに心より感謝いたします。

◆マスクを付けさせてもらつてもいいですか？」

その言葉から阪大病院の食堂の隅でインタビューが始まつた。(入院している子供に菌を持つて帰らないように……)すらとした細い体からは、想像できないほどの母としての強さと優しさを感じました。大変な時に始終笑顔でお話し下さいました田村さんに心より感謝いたしました。

◆「ママ(付き添いの家族)と並んで狭いベッドの上だけが



**ガンになっても笑顔で育つために！
小児ガンの子どもとその家族のために
専門病院設立を目指して**

**NPO法人
チャイルド・ケモ・ハウス 事務局**
〒567-0046 茨木市南春日丘7丁目5-10-207

TEL 080-6148-1108
事務局運営時間 9:00～17:00(日・祝のぞく)

E-mail info@kemohouse.jp
URL http://www.kemohouse.jp
ブログ http://blog.canpan.info.kemohouse/
※支援方法につきましては、P11をご覧下さい。

田村 亜紀子(旧姓:谷)さん(国際科6期生)

PROFILE

1989年 帝塚山学院泉ヶ丘高等学校 国際科に入学。
1992年 京都外国语大学 英語学科に入学。
1995年 外国人地震情報センター(現 多文化共生センター)にてボランティア開始、以後4年間、多文化共生センター医療保健プロジェクト担当
2003年 息子(当時2歳)が神経芽腫(小児ガンの一型)を発病。1年間の入院治療。
2005年 医療者や家族と小児ガンに関する研究会を立ち上げる。
2006年 〈小児ガンとその家族のための専門施設設立を目指す〉NPO法人チャイルド・ケモ・ハウスを設立。
2007年 息子(当時6歳)が神経芽腫を再発。闘病、入院生活の再開。
2008年 現在、NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス事務局長および入院中の子どもの付き添い母。

ですが、阪大病院で診て頂きました「神経芽腫」という小児ガンと診断されました。そして、実際自分が当事者となつて、病院での付き添い生活を始めたと外からはわからなかつたことで色々と見えてくることがあります。
一番つらいと思ったことは、当たり前のことですが、この写真①のようにスペースがないで、元気な時も走り回ることができなかつたり……小さく食べられない、家族だけの空間がないとさせてあがられない、家族だけの空間がないと見えてしまうことがあります。
しかし、この写真①のようにスペースがないで、元気な時も走り回ることができなかつたり……はんを食べられない、自分の手作りのご飯を食べただけで、ホットラインにかかる内容は地元では直接関係のない子どもの教育のことや夜はキヤン・ブライヤーをして踊つたことを覚えています。あの経験から、英語への興味やホーミステイへの好奇心が一気にありました。



ることを目的とするので、子供たちの生活面のケアの改善をおっしゃてくれた時に本当に感激しましたね。

最初は、十数人で小児ガンのケアに関する研究会を阪大の先生方や子供をカソんで亡くされた親御さんたちと発足しました。そして、建築家で研究会を阪大の先生方や子供をカソんで亡くされた親御さんたちと発足しました。その後、他業種の方も交えて发展してきました。それが、現在の「チャイルド・ケモ・ハウス」です。

HIPやブログなども拝見させて頂きましたが、皆さんにもっと知つてもらつためのイベントなども必要ですね……

そうですね。現在は、家族で参加できるバザールを年に数回しています。皆で要らなくなつたおもちゃを持ち寄ります。又、ワークショップとして、子供たちにも理解できるよう、「小児ガンとは何か？」を説明したクリスマスや入院中の子どものことが理解できる絵本などを展示しています。実際、この写真のように病室を再現したものも展示します。

私の友達のお子さんの話しながら理解して帰つても、なぜ髪が抜けるのか、髪が抜けるのは、がんばつた証拠なのだと、このことを理解して帰つてもいました。いろんな意味で、とても意義のあるイベントだと思います。

施設を作るハード面も重要なことです。大切な大切なことは、ソフトの面だということを感じています。スタッフの育成については、我々にとってとても重要な課題なんですね。現在の医療のせいで髪が抜ける、髪が抜けるのは、がんばつた証拠なのだと、このことを理解して帰つてもいました。いろいろな意味で、とても意義のあるイベントだと思います。

施設を作るハード面も重要なことです。大切な大切なことは、ソフトの面だということを感じています。スタッフの育成については、我々にとってとても重要な課題なんですね。現在の医療のせいで髪が抜

輝く人

チームドクターとして選手を支える

中島 啓樹さん（普通科3期生）



現在私は整形外科医として普段は埼玉の病院で勤務医をしております。最近は医療費の増大や医師不足が社会的問題となっています。特に埼玉県は人口当たりの医師の数が全国で最も少ない県です。私の職場でも医師は欠員状態ですが、そのような状態でも外来、手術、当直をこなさなければなりません。そして週末はJリーグのジェフユナイテッド市原・千葉のチームドクターとして試合に帯同し、選手の治療や管理を行っております。中学高校時代はサッカー部に所属し、とにかくサッカーが好きでサッカー

をするために学校に通っていたと言つても過言ではありません。そこでサッカーに関わる仕事がしたくて現在の職業を選択しました。試合中は怪我人が出たときにフィールドに入つてプレーの続行が可能か、あるいは継続させることによって症状を悪化させないかということをすればやく判断しなければなりません。Jリーグのチームドクターというと華やかに聞こえかもしませんが、プロスポーツの選手を診るのは非常に気を使います。特にサッカーは選手生命が短いためにできる限り早く且つ100%のパフォーマンスが出せるようにしな



管制官という仕事に出会うまで

条 悠子さん（国際科11期生）

高校を卒業して大学へ進学、就職活動は思うようにうまくいかず、なんとか内定をもらつた民間企業に就職しましたが、考えて選んだはずの仕事があり好きになれず入社してから2年もたたないうちに退職してしまいました。実家に戻り、何をしたいのかよくわからないままふとしたきっかけで航空管制官という職があることを知り、その後すぐに管制塔を見学させていただく機会があつてすぐにこの仕事をやってみたいと強く思うようになりました。採用試験で大きなウエイトを占めるのが英語。国際科

を卒業したとはいえ英語は泉ヶ丘校在校時から大の苦手でした。次の試験までは期間が短すぎてどんなに頑張っても間に合わないと思つたので次年度の試験に挑戦することに決め、3ヶ月間アイルランドへ語学留学することになりました。帰国後アルバイトをしながら勉強し採用試験に臨んだものの結果は不合格、それでもあきらめきれずさらに1年後に再受験してようやく合格することができました。航空訓練生として毎日OJTに励んでいます。配

これら山登りで学んだことは、つば目標を持つことです。目標とはもちろん7大陸最高峰山も行い、今ではアフリカ・ヨーロッパ・南米の最高峰へ登頂し、昨年は北米最高峰のマッキンリーへも挑戦しました。保安大学校での半年間の研修を経て現在は埼玉県所沢市にある東京航空交通管制部で訓練生として毎日OJTに励んでいます。配

山登りから学んだこと

大西 道隆さん（普通科12期生）



「思いやりこそ力」。最近見つけた高校時代に撮ったプリクラに校舎の石碑に刻まれた言葉が書いてありました。小学生から帝塚山のぬくぬくした雰囲気で育つた私が新聞社の編集記者になり2年。今こそ、この言葉の強みがわかります。東京での学生時代に多くを経験したつもりでしたが、社会の洗礼は厳しく……。良くも悪くも特殊な志向の方々が集まる独特的の雰囲気で、毎日怒号が飛び交います。でも全てに思いやりを持ってA面（えめん）を見るようになると自然と打たれ強くなりました。基

入つてからは夏の3000m級を中心に行き、一方でネパールヒマラヤトレッキングなど海外登山も行い、今ではアフリカ・ヨーロッパ・南米の最高峰へ登頂し、昨年は北米最高峰のマッキンリーへも挑戦しました。

冬は南極へ行きます。家族や職場、友人などを預かっていると思うと怖くなることもあります。でもやりがいのある職業に出会うことができたと思っています。一人前の管制官になるまでには更に時間がかかりますがこれからも一生懸命努力して一人前になります

「思いやりこそ力」

平川 雅恵さん（国際科14期生）



「思いやりこそ力」。最近見つけた高校時代に撮ったプリクラに校舎の石碑に刻まれた言葉が書いてありました。小学生から帝塚山のぬくぬくした雰囲気で育つた私が新聞社の編集記者になり2年。今こそ、この言葉の強みがわかります。東京での学生時代に多くを経験したつもりでしたが、社会の洗礼は厳しく……。良くも悪くも特

本業務は全国の支局からの原稿の検閲と校正や編集。不審点は出稿部に走つたり記者本人に電話したり、全国紙の信用を落とさないよう時間と闘いながら目を光らせます。ができる。これは全ての物事への取り組みに大きな影響を与えたと思います。もう一つは途上国を旅して、自分の視野が広がったことです。キ

も聞き漏らすまいと全身が耳状態。帰るほどと疲れますが、聞いて見て感じたことを自分の言葉で署名付きで伝える快感はひとしおです。挑戦させてくれる上司や支えてくれる同僚。76歳の読者の方からお便りを頂いたときは、感激の涙でした。気づけばたくさんの思いやりに支えられることに感謝の日々。少し綺麗すぎまし





第5回帝塚山学院泉ヶ丘 総会・懇親会

泉ヶ丘同窓会副会長 井上 さくらさん(国際科 5期生)



東京同窓会総会

2008
in
Tokyo

7月6日日曜日、東京四ツ谷の「ホテルユーローター」美容の間」に於いて、2008年度の同窓会総会が開かれました。

大阪から、児玉隆夫学園長、恩師の先生、同窓会連絡協議会代表・山田昌子さん、各同窓会会长が出席され、盛大に行われました。

小学部・高等部時代の恩師の先生方は、いつまでもお若くお変わりないお姿にびっくりしました。卒業生同士で活動されている、室内楽団「アンサンブル・アンド・ダンス」の演奏に迎えられ、ゲストの幹事学年の同期生フランク在住ピアニスト金田陽子さんの演奏にうつとりと聴き惚れ、大阪在の60歳以上の男性「ラフ・マダム・オード」という名前で東京在の女性「マダム・オード」との混声合唱など盛りだくさんのプログラムでした。

最後に、恒例の旧校歌、校歌、祝歌を出席者全員で合唱し、お開きとなりました。

毎年、和やかな雰囲気の中、同窓会が開かれます。最近は若い人の出席が少なく、「満55歳になる年」の学年が幹事をするという規約から、その学年が幹事を務めますが、これからも引き継がれて行ける様、40歳代、30歳代の参加者が増えていることを願っています。



プチ同窓会

普通科7期生 3年1組・2組 同窓会

北岡 智也さん
(普通科 7期生)



8月10日(土)、恩師である若菜先生、永田先生をお招きして、普通科7期の3年1組・2組の文系クラスが集まり、同窓会を行いました。卒業以来、初めての同窓会となりました。残念ながら、参加者は18名と少なかったのですが、懐かしい顔ぶれと恩師との再会で、思い出話に花が咲きました。

卒業20周年にあたる2012年の2月に、普通科7期・国際科6期の卒業生が、学年の担任の先生方をお招きして、同窓会を開く計画を立てています。今回の同窓会は、その予行のような意味を持つておりました。2012年の会では、より多くの同級生と再会できることを祈っております。

普通科12期生・国際科11期生 合同同窓会

南條 直子さん
(国際科 11期生)



去る2月17日、難波にて普通科12期生・国際科11期生の合同同窓会を開催いたしました。卒業して早11年、30歳を目指した私たちは、卒業後すぐの学生の同窓生の方々に向けて是非ともこれからは卒業後すぐの学生の同窓生の方々に幹事としてご協力頂きたいと現幹事一同願っております。

今後とも「開かれた同窓会」を目指しながら、また活動のお願いいたします。

活性化、泉ヶ丘校の発展、同窓生の社会でのご活躍に向けて、幹事一同活動していくので、同窓生の皆様のご協力を

お願いいたします。

普通科17期生・国際科16期生 合同同窓会

花田 大明さん
(普通科 17期生)



去る1月3日に、心斎橋「W cafe」にて、2002年度卒業生(普通科17期生、国際科16期生)の合同同窓会が開催されました。報告させていただきます。

卒業して初めての合同同窓会といふこともあり、正月の多忙な中にも関わらず、70名近い卒業生と、担任の南先生、岡先生、辻先生と、お世話になつた吉井先生と、多くの方々に参加していただきました。

幹事として、4人の恩師の方々のビデオレターと少しばかりのゲームをさせていただきましたが、南先生の乾杯で会が始まる前からあちらこちらで大きな笑いと多くの声が飛び交うなど、終始とてもぎやかな雰囲気になりました。思い出話や近況報告などに花を咲かせ、みなさんに楽しんでいただけたのではないかと幹事として大変嬉しく思つと同時に、短い時間であったことをとても残念に思つております。これを期に、同窓生の輪がさらに広がり、帝塚山のつながりが強まれば幸いです。

最後になりましたが、「ご参加いただき会を盛り上げて下さい」と、みんなさま、そして、幹事をしていただいた川口佳彦さん、川口範子さんとのこの場をお借りして、感謝申し上げます。では普通科17期生・国際科16期生のみなさま、次回の同窓会でお会いしましょう。

**東京・関東在住の泉ヶ丘同窓生
約200名の皆様、是非ご参加ください。
みんなで泉ヶ丘讃歌を歌いましょう。**




泉ヶ丘同窓会会長
東京・関東在住の泉ヶ丘同窓生
約200名の皆様、是非ご参加ください。
みんなで泉ヶ丘讃歌を歌いましょう。

**2009年度 帝塚山学院
東京同窓会のご案内**
日程 2009年7月4日(土)
会場 ホテルニューオータニ
「翠鳳の間」
東京都千代田区紀尾井町4-1
TEL.03-3265-1111

祝 高校男子バレー部
近畿大会出場

バレーボール部

バレーボール部顧問 北岡 智也先生



創部から23年目を迎えたバレーボール部が初めて大阪府の代表として近畿大会に出場しました。OBや保護者の方々もたくさん応援に来てくださいました。相手は、近畿大会にも出場経験豊富な関西学院(兵庫)。初出場の泉ヶ丘チームに比べ、試合運びも上でした。泉ヶ丘は緊張からか、カットが乱れ、泉ヶ丘の持ち味である「コンビバレー」を十分に展開できなかったことが残念です。サークルスなども自立し、初戦敗退となりました。

結果は残念でしたが、現高三チームの残した戦績はすばらしいものです。初の近畿大会出場のほか、初の1部昇格、堺地区大会準優勝など多くの戦績を残しました。

現在は新チームとなりましたが、もう一度、近畿大会に出場できるよう、また、先輩方に「あれが母校のバレー部やねん」という誇りを持っていただけるようなチームづくりをしていきたいと思っています。



陸上部OB会

卒業生
母校に帰る
生徒の言動に
一喜一憂している毎日です。



張村 麻紀子先生
(国際科 11期生)

● 平成21年度入試について ●

入試対策・広報部

近年、私立学校を取り巻く環境は大きく変化しています。その変化にあわせて、数多くの私立学校が教育課程や募集方式に工夫を凝らすようになりました。大阪府下においては、男子校は少なくなり男女共学校が随分増えましたし、募集段階でコース制を取り入れるのがふつうになりました。最近では、大学と連携する動きが目立ち、新聞や雑誌でも話題となっています。泉ヶ丘校も、この十年ほどの間に、卒業生の皆さんが在籍していた頃とは大きく変わりました。

中学校は、開校当初は1学年2クラス編成でしたが平成4年度から3クラス編成となり、平成14年度から、さらに1クラスが増設され、医進コース(1クラス)、特進Aコース(2クラス)、特進Bコース(1クラス)のコース別募集となって現在に至ります。また、平成11年度から男女共学となり、平成17年3月に卒業した普通科20期生が男女共学の最初の学年となります。今は、中学校から入学する生徒たちのコースを「中高6年一貫コース」といい、高校では医進・国公立理系・国公立文系・私立文系などの進路希望に応じたコース編成となっています。

一方、高等学校は、平成17年度から国際科が男女共学となり、「高校3年コース」として普通科(理数)と合わせて一括募集する形となりました。1年

次は普通科・国際科の区別ではなく、2年進級時に、普通科(理数)と国際科を正式に選択する仕組みになっています。さらに、来年の平成21年度入試から、新たに、成績上位の生徒を対象とした理数Sコースを1クラス開設することになりました。理数S(1クラス)と理数・国際科(2クラス)の2段階募集となります。

泉ヶ丘校の教育課程や教育活動、後輩たちの活躍、入試などに関する情報はホームページに掲載しております。また、「学校案内2009」などの資料を請求される場合や、入試に関する事項は泉ヶ丘校入試課にお問い合わせください。よろしくお願ひいたします。

泉ヶ丘校入試課

TEL 072-293-1416
FAX 072-293-1417
E-mail info@tezuka-i-h.jp



撮影:長谷波 淳弘(普通科10期)

会則の変更

【旧】

第8条 役員及び会計監査の任期は2年とし、選出年の4月1日から始まり、翌々年の3月31日に終わるものとする。

【新】

第8条 役員及び会計監査の任期は3年とし、選出年の4月1日から始まり、3年後の3月31日に終わるものとする。

本変更是、平成19年11月18日の総会において承認された。

計 報

(普通科13期)
湯川 徹さん
平成20年7月4日

(普通科21期)
井上 博行さん
平成20年6月21日

心よりご冥福をお祈り致します。

平成19年度 会計報告

収入の部		支出の部	
■ 経常会計(運営費)	19年度決算	19年度決算	19年度決算
前年度繰越金	22,355,188	連絡協議会分担金	151,100
会費	5,240,000	贈答費	815,857
雑収入	9,998	謝礼費	16,365
合計	27,605,186	通信・慶弔費	130,765
		郵便費	341,169
		東京同窓会関連費	40,000
		会誌費	579,600
		卒業アルバム費	30,450
		活動費	51,067
		人件費	1,471,785
		備品消耗品費	178,157
		90周年寄付金	300,000
		総会費	1,414,285
		維費	6,822
		合計	5,527,422

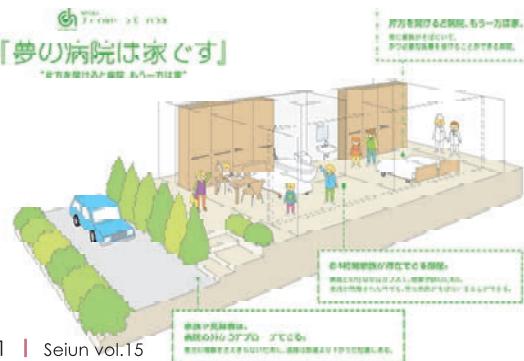
住所変更された方・不明者に関する情報は、帝塚山学院泉ヶ丘同窓会事務局まで

住所 〒590-0113 堺市南区晴美台4丁2番1号 帝塚山学院泉ヶ丘同窓会事務局 電話・FAX 072-293-8680
E-mail t.izumi@aurora.ocn.ne.jp

NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス

支援の方法

ご寄付をお願いします。



NPO法人「チャイルド・ケモ・ハウス」は化学療法中の子どもの生活と家族の暮らしを重視した新しいモデルづくりを目指していますが「病院」として既存の補助制度を受けようとすると、さまざまな制約を受けてしまいます。そこで建設にかかる費用は寄付でまかない、できる限り制約のない環境で設計・デザインすることで、本当に必要な施設の実現を目指したいと考えています。

施設の建設にかかる費用は約8億円です。また、設立後の日々の運営にかかる費用や、企業の方からの日用品などのご寄付のお申し出も受け付けています。

■ 郵便局振替口座

口座番号 00910-2-169357
口座名称 特定非営利活動法人チャイルド・ケモ・ハウス

※同窓生の方は備考欄に「泉ヶ丘同窓会」と明記して下さい。

帝塚山学院での6年間を経て、進学した大学では、国際科時代に第2外国語として勉強していた韓国語を専攻し、長期の休暇に入れば韓国に滞在するという生活を送っていました。その中で、泉ヶ丘校時代にお世話になった恩師に憧れて目指すことにした教職に就くべく教職科目を取り、4年生時には教育実習生として再び泉ヶ丘校に戻って来られた事を非常に嬉しく思った事を今でも覚えています。大学卒業後は英国へ大学院留学すると決めたのもまた、国際科時代に養われた国際感覚によるものなのかもしれません。

帰国後は、縁あって、母校帝塚山学院で英語教員として後輩を教えたりになりました。最初は、世間で言われている『いまだきの子』とのジェネレーションギャップに驚かされました。生徒たちの様子をよく見ているうちに、自分たちの若い頃と変わらない、やっぱり子供だななどとするとする事が多くなってきました。私は日々、生徒たちと多くの時間を共に過ごしていますが、指導していると言ふよりもむしろ、生徒たちに教わったり、心和ませられる事も少なからずあります。本当に楽しく働かせて頂いています。もちろん、愉快なばかりではなく、落ち込んだりする時もあるのですが、生徒たちの顔を見れば途端にそれが吹き飛んでしまうのです。この気持ちを味わえた時には、教員になって本当によかったなと思います。

もう一つ、教職に就かなければ気付かなかつたことがあります。それは、教員の大変さです。当然どんな仕事に就いていても、それなりに試練はあるでしょうが、教員の辛苦もなかなかのものです。相手は、毎日くるくらいいも、陸上を通しての共通の話題も多く、この会で初めて知り合ってからそのあとずっと親しくなることもあります。OB会内で、ゴルフ、ランニングなどの計画も話し合われています。これからも毎年開催されますので、少し疎遠になっている陸上部のOB、OGのみなさん、遠慮なくカムバック期待しています。

教員がその言葉や態度に喜憂している事を彼らは知らないでいる。自分が生徒だった当時を振り返ってみると、先生方に対して随分失礼な事や自分勝手な事を言っていたような気がします。先生方も、私が今感じているような思いをされていたのかを考えると、本当に申し訳なく思います。

同窓生の方々が、様々な方面で活躍されている様子を知る度に、泉ヶ丘校の素晴らしさを感じます。おじいがましいかもしませんが、私は少しでもお世話になった泉ヶ丘校のお役に立てばという気持ちで、毎日を懸命に過ごしています。同窓生の皆様お忙しいかもしませんが、是非母校に恩師の先生方を訪ねていらして下さい。

帝塚山学院泉ヶ丘中学校

[募集形態と人数]

募集人員:160名 男女共学

医進コース 約40名
特進Aコース 約80名
特進Bコース 約40名

- 入試説明会
10/18(土) 14:00~
- プレテスト
11/3(月・祝) 8:20集合(要予約)
- 体験入学
11/22(土) 14:00~(要予約)

帝塚山学院泉ヶ丘高等学校

[募集形態と人数]

募集人員:約120名 男女共学

普通科(理数S) ... 約40名
(2009年4月より開設)
普通科(理数)]... 合計
国際科]... 約80名

- 第1回入試説明会
10/4(土) 14:00~
- 第2回入試説明会
12/6(土) 14:00~
- 体験入学
11/8(土) 13:30~(要予約)

帝塚山学院中学校

[募集形態と人数]

募集人員:140名 女子(内部進学者除く)

医歯薬コース 約30名
関学コース 約50名
総合進学コース 約60名

- プレテスト
10/25(土) 8:30~(要予約)
- 第2回入試説明会
11/15(土) 10:00~

帝塚山学院高等学校

[募集形態と人数]

募集人員:100名 女子(内部進学者除く)

関学コース 約40名(専願のみ)
美術コース
(美術・映像・デザイン専攻)
(イラスト・マンガ・アニメ専攻) 両専攻合わせて約30名
I型コース
学院・私文コース
英語国際コース
音楽コース] 合計約30名

- 第1回入試説明会
10/11(土) 14:00~
- 第2回入試説明会+オープンスクール
11/15(土) 10:00~(要予約)
- 第3回入試説明会
12/6(土) 14:00~

詳しくは各校ホームページをご覧下さい。



撮影：稻見 伸介(普通科7期)